２－４－４　多国語防災関連用語集

アジア防災センターでは、1990 年に始まった国連の「国際防災の十年（IDNDR）」の活動を通じて編纂された多言語による防災用語集（日本語、英語、スペイン語、フランス語、中国語）をより広く多くの人々に利用できるようにする目的で、ホームページ上で中国語をのぞく 4 ヶ国語防災用語集としてデータの提供を行ってきた。この用語集には、通常の辞書では見つかりにくい防災関連の専門用語などを中心に約 3,200 語が収録され、防災に関する数値データや技術資料、研究成果などの共有を深めることに寄与してきた。

今年度は、これまで 5 ヶ国語だった用語集に新たに韓国語の対応データが完成したことに伴い、韓国語とこれまでデータベース化できていなかった中国語をホームページ上で辞書として利用できるようにした。韓国語の用語データに関しては、アジア防災センターのメンバー国である韓国のカウンターパート機関である韓国行政自治省国立防災研究所の上級アナリストである Dugkeun Park 氏に校閲を依頼した。

さらに、国連の人道問題局で 1992 年に発行された災害に関する基礎専門用語集 (Glossary- International agreed glossary of basic terms related to Disaster Manatement, UN-Department of Humanitarian Affairs) のデータを利用して、英語、スペイン語、フランス語のデータにいくつかの基本的用語の語彙説明も追加した。

また、前年度まで４ヶ国語防災用語集として提供していた時は、翻訳結果として 4 ヶ国語を表示するものとしていたが、新たに２ヶ国語が加わり 6 ヶ国語となったため、今年度からは入力言語、翻訳言語ともに選択（翻訳言語は複数選択も可）を行うこととした。

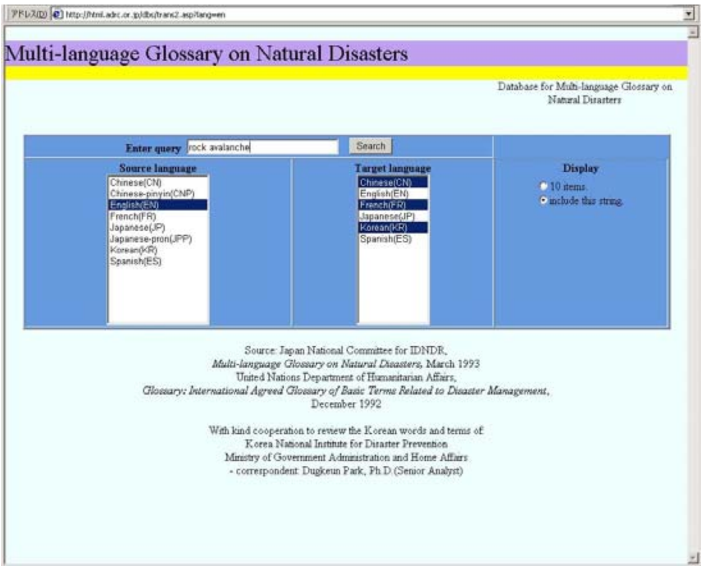


図 2-4-4-1　多国語防災関連用語集　入力ページ

さらに翻訳語の表示方法としては、①前後計 10 件を表示する、②この文字列を含む単語を表示する、の 2 種類の表示方法を選択できるようにし、多様な検索を可能にした。例として、下図 2-4-4-3　に英語の「volocano」を韓国語に翻訳した場合の 2 種の表示方法（左が①前後計 10 件、右が②volcano を含む語）を示した。

今後は、用語の語彙データを増加させること、ロシア語を新たに加えるなどで、自然災害に関するより一層の情報共有を促進させるものとしていきたい。

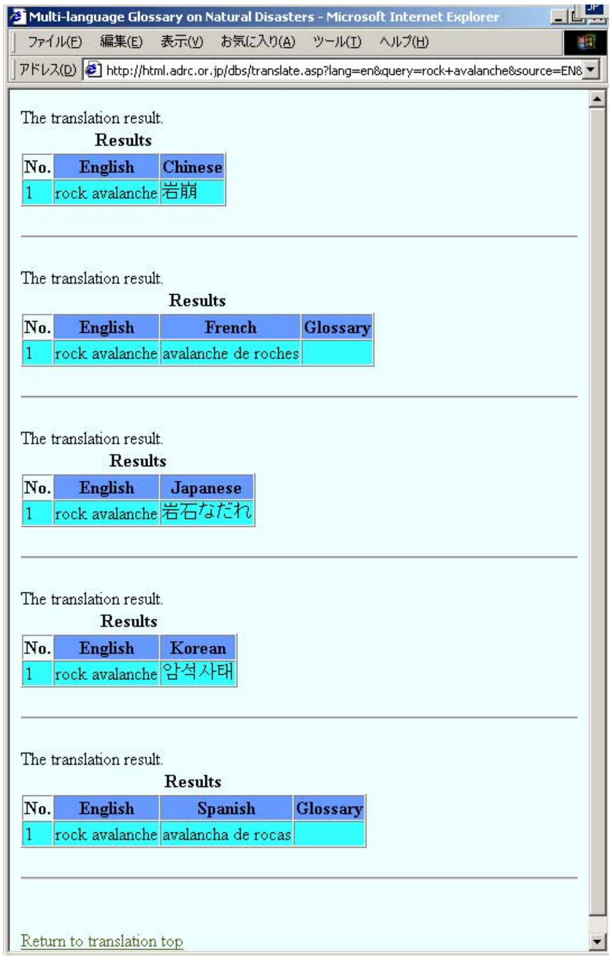
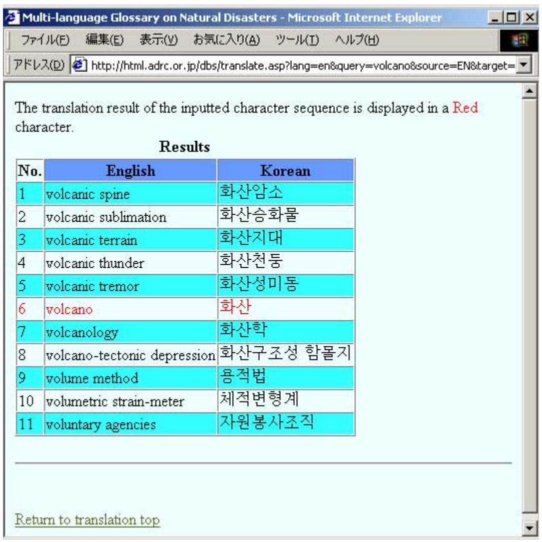


図 2-4-4-2　対応する 5 ヶ国語の翻訳語表示



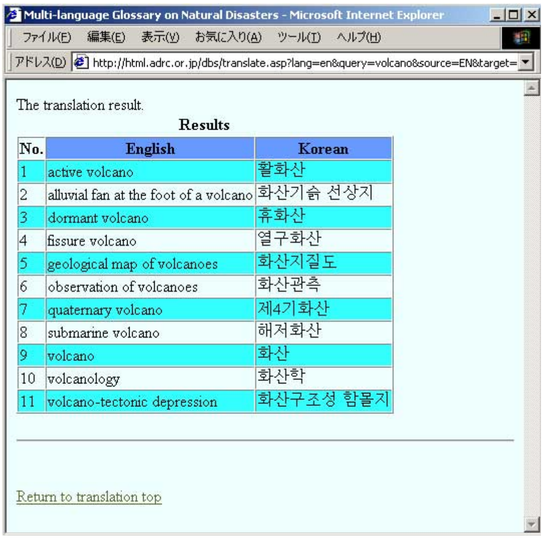


図 2-4-4-3　翻訳後の 2 種の表示方法